

人権平和教育 実技・理論研修会 終了報告

テーマ	原爆を考える	
日時	平成29年 7月28日(金)	
会場	広島・長崎原爆資料館	
講師	松本 郁子 氏 (社団法人 北海道被爆者協会 副会長)	
参加者	16名	
研修会 の 様子		資料館は、JR 平和駅の隣に位置しています。JR 平和駅は快速エアーポートが止まらないので、1時間に1～2本しかありません。駐車場もないので、交通アクセスは不便かもしれません。
		初めに20分ほど、資料館内を個々に見学しました。資料館は2F にあります。音楽室程度の小規模な展示室ではありますが、資料は充実していて原爆の悲惨さが十分に伝わる資料でした。
		原爆の熱風でくっついてしまった湯飲み茶碗です。この他にも溶けてしまった硬貨や屋根瓦、焼けただれた人間の写真などが展示されています。
		次に30分ほど、DVD を視聴しました。原爆投下 10 秒後の衝撃を再現したものと爆心地1.4kmで被爆した方の証言やアメリカによる原爆被害のデータを映像化した「人間をかえせ」のDVD2本です。
		最後に松本郁子先生による被爆体験の講話を1時間ほど行っていただきました。